

技術協力活用型・新興国市場開拓事業

(研修・専門家派遣・寄附講座開設事業) 管理研修

タイ・ファミリービジネス マネジメント研修コース (14日間の来日研修)



研修期間

2025年3月4日(火)～
3月17日(月) *14日間

参加定員 23名

言語

タイ語

(タイ語通訳付き)

参加対象者

(原則として、タイのファミリービジネスの創業者、後継者、後継候補者の方。)

*上記については、創業者や経営者と血縁関係にない場合でも参加可能です。

*上記資格は別紙Pre-Training Reportおよび質問票の回答内容も含め判断します。
(20歳以上)

1. 日本のファミリービジネスの経営手法における特徴について理解できます。
2. 日本の長寿ファミリービジネス企業において、人材育成と技能の継承がどのように行われているか理解できます。
3. 日本のファミリービジネスにおける企業統治(ガバナンス)の仕組み、制度および慣行について理解できます。
4. 自社においてファミリービジネスをどのように長期的に発展させ、次世代に継承するか考察し、具体的な行動計画を策定することができます。

実施場所 AOTS関西研修センター

申込締切

〒558-0021
大阪府大阪市住吉区浅香1丁目7-5

2024年12月2日(月)

研修費

参加費の一部に国の補助金が適用されます。

お見積もりいたしますのでお問い合わせください。

・お申込みについて: 企業連携部 研修・派遣業務グループ

研修内容について: 海外統括部 海外協力第1グループ

お問合せ



03-3888-8221 (研修・派遣業務G)

03-3888-8256 (海外協力第1G)



kigyo-inquiry-az@aots.jp (研修・派遣業務G)

shouhei-au@aots.jp (海外協力第1G)





大阪経済大学経営学部専任講師、カナダ・メモリアル大学客員研究員、帝塚山大学経営学部専任講師、静岡文化芸術大学文化政策学部准教授等を経て2022年より現職。現在、ファミリービジネス学会常任理事、企業家研究フォーラム幹事。博士（経営学）。主要著書：『1からの経営学』（共著、2013年）、『日本のファミリービジネス』（編著、2016年、『老舗企業の存続メカニズム』（2019年、商工総合研究所 中小企業研究奨励賞本賞受賞、ファミリービジネス学会賞受賞、企業家研究フォーラム賞受賞など）、『ドイツ企業の統治と経営』（共著、2021年）、“Theory and History in Regional Perspective”（共著、2022年）など。

コース日程表

講義、企業見学、演習は英語あるいはタイ通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材はタイ語で作成されます。



日付	午前	午後
3月4日 (火)	オリエンテーション 開講式	【講義】日本における伝統的な経営観とファミリービジネス
5日 (水)	【講義】技能継承とファミリービジネス	
6日 (木)	【見学】技能継承とファミリービジネス事例	
7日 (金)	【講義】事業承継における人材育成の課題 日本及び諸外国のケース (1)	【講義】事業承継における人材育成の課題 日本及び諸外国のケース (2)
8日 (土)	休日	
9日 (日)	休日	
10日 (月)	(移動)	【見学】ファミリービジネスにおける事業承継のありかた
11日 (火)	企業等見学 (遠隔地)	【見学】ファミリービジネスにおける事業承継に向けた取り組み (1)
12日 (水)		【見学】ファミリービジネスによる長寿企業の特徴
12日 (水)	【講義】ファミリービジネスの事業承継における課題	【見学】ファミリービジネスにおける事業承継に向けた取り組み (2)
13日 (木)	【講義】ファミリービジネスにおける企業ガバナンス	
14日 (金)	【講義】ファミリービジネス事例からの学びの総括	最終発表会 (グループ内発表)
15日 (土)	休日	
16日 (日)	休日	
17日 (月)	最終発表会 (選抜者発表)	修了式